** 2018年 9月（第4版）　　医療機器届出番号：24B2X00003000212
* 2017年 8月（第3版　新記載事項に基づく改訂）

歯科材料08　歯科用石こう及び石こう製品
一般医療機器　歯科鋳造用石こう系埋没材（コード 70900010）

ラピリーCF20

*
【警告】
1）本材はシリカを含有する。遊離シリカは長期にわたって吸入すると肺が損傷される可能性があるので、粉塵による人体への影響を避けるため、局所排気装置、公的機関が許可した防塵マスクなどを使用すること。
2）本材を加熱する際は、加熱によるガスを吸入しないよう、局所排気装置、換気扇などを設けた部屋で作業を行うこと。

【形状・構造及び原理等】

形状	色調	成分
粉末	白色	シリカ、石こう、その他

〖原理〗
本材は、水と練和することにより硬化させ、歯科鋳造用鋳型を作製する。

〖仕様〗

項目	代表値（※）
標準混水量	34％
硬化時間	9 分
線熱膨張率（700℃）	1.20％
圧縮強さ（2時間後）	6.5 MPa

（試験方法：JIS T-6601：2013）　タイプ1：クラス2
（※）代表値：代表的な値であり規格値ではありません。

【使用目的又は効果】
シリカ、及び石こうを主成分とする鋳造用埋没材で、歯科鋳造用金合金、金銀パラジウム合金、銀合金のインレー、クラウン等の鋳造鋳型に用いる。

【使用方法等】
① 標準混水量は本品100gに対し、水34mlで計量する（混水比は粉末100gに対して水34mlが標準ですが、必要に応じて水量の増減を行って下さい）。
② 練和は15秒間の手練和の後、真空練和器にて30～60秒間、むらなく均一に練和する。
③ 気泡の混入を防ぐため、埋没する前にワックスパターンにムツミワックスクリーナーPSを用い、よく乾燥させる。
④ リング内面にリライニング材を1枚、埋没時に気泡を発生させないようにできるだけ密着させて巻く。
⑤ 気泡の混入を避けるため、バイブレーターを用いて埋没する。鋳造用リングにはやや多い目に盛り上げ、硬化後盛り上げた部分を削り平らにする。
⑥ 埋没20分後に700℃に昇温したリングファーネスに入れ、30分以上係留する（鋳造時のリング温度は、ご使用になる合金の説明書に従ってください）。

〖使用方法に関連する使用上の注意〗
1）開封後は出来るだけ速やかに使用すること。
2）使用後すぐに密栓すること（吸湿性がある）。
3）他の製品と混用しないこと（物性が変化する）。
4）本材は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外に使用しないこと。
5）本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
6）本材を扱う際、（硬化体を切削する場合も含む）には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
7）本材の硬化体を研削する際には、目の損傷を防ぐために、保護メガネなどの防具を使用すること。
8）石こう系とりん酸塩系の埋没材用練和容器は別にすること。
9）ワックスパターンとリング内面およびリング上縁の間隔は5mm以上確保すること。
10）リングの数が多い、又はリングのサイズが大きい場合は、係留時間を適宜延ばすこと。
11）レジンパターン、プラッスチックスプルーを使用する場合はワックスコーティグを施すか、急速加熱を避けること。
** 12）埋没後20分間の放置時間を必ずとること（室温が20℃以下の時は、埋没後の経過時間を適宜延長して焼却炉に投入してください）。
13）加圧埋没は適合性が変化するため、注意すること。
14）ファーネス温度は750℃以下の設定とすること。
** 15）鋳造作業が埋没の翌日以後になるときは、乾燥しないよう保管すること。

【使用上の注意】
〖重要な基本的注意〗
1）本材の使用により、発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた場合は使用を中止し、医師の診断を受けること。
2）本材又は練和物は、目に入らないように注意すること。万一目には入った場合には、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。

【保管方法及び有効期間等】
〖保管方法〗
・本材は、高温・多湿の場所を避けて保管すること。
・本材は、歯科の従事者以外が触れないように、適切に保管・管理すること。

〖有効期間〗
本品の使用期間は包装に記載の通り。（当社データによる）
※記載例（⌛ 20YY－MMは　有効期限20YY年MM月を示す）
包装・容器に記載の使用期限までに使用すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】
製造販売業者　：　睦化学工業株式会社
住所　：　〒510-0804 三重県四日市市万古町8番9号
電話番号　：　059－331－2354
製造業者　：　睦化学工業株式会社